

領域2プロジェクト

新XooNlpsの開発/Libraryモジュールの開発と普及

代表機関：慶應義塾大学

連携機関：近畿大学 奈良大学 別府大学

XooNlps利用機関を中心としたコミュニティによる機関リポジトリ普及活動

- ・構築/運用などのシステム面支援
- ・豊富なマニュアルの作成と公開
- ・ワークショップを開催し、評価環境の構築からシステムに縛られないPDF作成、メタデータ付与など広い範囲での実習を提供

次世代XooNlpsの開発とLibraryモジュールの改修作業

- ・理化学研究所で開発が計画されている次世代XooNlpsの仕様策定への参画
- ・既存利用機関へのサポート
- ・Libraryモジュールも対応できるように対応を検討

二本の柱を中心としてプロジェクトを推進

機関リポジトリ未構築機関、運用初期の機関を対象としたワークショップの開催

-平成22年度 奈良県図書館協会 大学・専門図書館部会研修会
(2010年10月22日 奈良女子大学)

-リポジトリと大学図書館
(2010年11月5日 熊本学園大学)

-「つくる」「うごかす」「入力する」-XooNlpsで機関リポジトリ構築を体感する-

(2011年1月21日 近畿大学東大阪キャンパス)

-DRF Tokyoでの報告

理化学研究所により開発・公開されているシステムであるXooNlpsの次世代版の仕様策定、開発が行われている。連携機関を含め、理化学研究所との打合せを開催したり、機能についての要望をしたりと参画を行っている。

既にXooNlpsを利用して機関リポジトリを構築している機関に対するバージョンアップについても対応が検討されている。

Libraryモジュールも、その開発状況にあわせて改修を行う計画があり、今年度のLibraryモジュールの改修作業では、その点にも注意し作業を実施した。

新しい点

1. XOOOPS Cube Legacy 2.2
2. アイテムタイプの定義
3. ユーザプロフィール
4. 承認機構
5. 外部システム連携

外部システム連携

- ・ OAI-PMH
- ・ Handle System
- ・ REST

XOOOPS